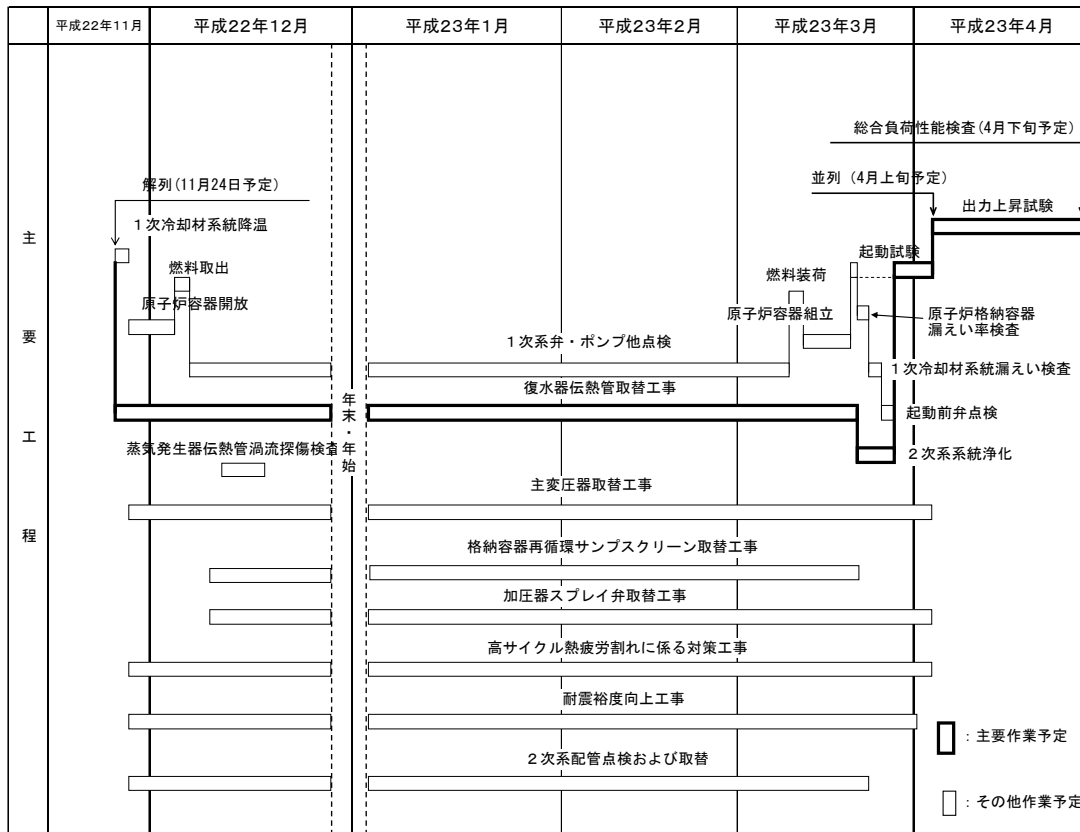


美浜発電所 1号機 第25回定期検査の作業工程

平成22年11月24日から約5カ月の予定であり、以下の作業工程にて実施します。
(平成22年11月22日現在)



[参考] 高経年化対策として実施する作業

1. 主変圧器取替工事

主変圧器のコイル絶縁性能が経年劣化の傾向にあることから、主変圧器を取り替える。

2. 格納容器循環ファンモータ取替工事

事故発生時に使用できることが求められている格納容器循環ファンモータについて、固定子コイル及び口出線・接続部品の絶縁低下が否定できないため、モータを取り替える。

3. コンクリート構造物調査

原子炉容器を支持している耐熱コンクリートが変形すると原子炉容器位置が下ることから、原子炉容器と原子炉容器の上部にあるキャビティ*底部との高さの差を計測することにより、耐熱コンクリートの変形を傾向監視する。

*：原子炉容器の上部に設置しているプールであり、燃料取替え時に、ほう酸水を満たすことにより、燃料から放出される放射線を遮へいする。

4. ケーブル取替

事故発生時に使用する設備の電気・信号ケーブルは、長期健全性試験による評価を行なった結果、絶縁体の絶縁低下により機器の健全性に影響を与える可能性はないが、他の製造メーカーのケーブル評価から健全性を確認したケーブルについては、念のため取り替えを実施する。

以上